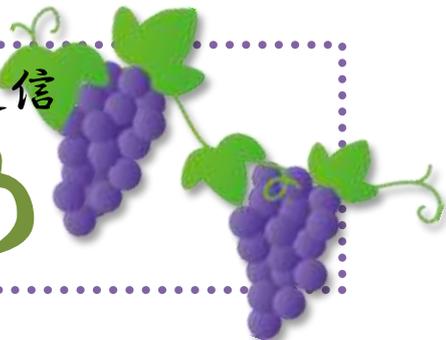


# しののめ



〒399-0711 長野県塩尻市大字片丘字南唐沢 6342-4

TEL (0263) 53-8802 FAX (0263) 51-1290 E-mail :kikaku@edu-ctr.pref.nagano.jp

## 目次

ご来場ありがとうございました!! “チャレンジしののめ塾”

来場者アンケートより・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

満員御礼 “チャレンジしののめ塾” ・・・・・・・・・・ 2

教科教育部より 研修講座紹介

「数学における言語活動の充実と評価」・・・・・・・・・・ 3

視聴覚ライブラリーより

ライブラリー利用のご案内・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

### 8月24日(土)チャレンジしののめ塾

## ご来場ありがとうございました!!

当日はご来場の皆様にアンケートをお願いし、多くの貴重なご意見・ご感想を寄せていただきました。ありがとうございました。



子どもたちは、「すげー」「いいものできたあ」の連発でした。紙飛行機のコーナーで、丸い紙リングが飛ぶのが、とても不思議でした。(塩尻市)

とっても楽しかったです。おみやげがいっぱいあって、うれしいです。(松本市)

午後からの参加だったが、もっと時間があれば、まわりたいところがいくつもあった。また来たい。(塩尻市)



もっと広報をしっかりとやるべきではないでしょうか。(塩尻市)

簡単で、ちょっぴり専門性の高いものがあり、1日楽しめました。花火の実験は、とても楽しめました。(松本市)

親子で楽しく過ごせて、とてもよかったです。来年もぜひ参加したいです。(生坂村)

満員御礼

# チャレンジしのめ塾



↑  
ディスプレイブロック



↑  
イングリッシュ  
チャレンジ



← メッセージボード

## しのめ塾

8月24日(土)開催の「チャレンジしのめ塾」、当日はお子様から大人の方まで、合わせて470名の皆様にご来場いただきました。

## チャレンジコーナー

## マナビイ共育講座

← 太陽の素顔観察  
↓ パネルシアター



講演会「人をつなく、人とつながる  
レクリエーションワーク」

松本大学教授 犬飼己紀子先生

← アラ板  
キーホルダー



花火のひみつ



## 算数数学（応用発展）講座

# 「数学における言語活動の充実と評価」

平成 25 年 8 月 27 日(火)実施



2学期の数学研修講座は、この講座でスタートです。全国学力・学習状況調査の問題作成に関わられた清水宏幸先生（山梨県教育庁副主幹指導主事）をお招きして、1日の研修を行いました。

当日は県議会文教企業委員さんにも視察いただきました。

午前の講義では、数学における言語活動の解説と全国学力・学習状況調査の作問に関わる裏話も交えながら「活用問題(B問題)づくり」の方法をお話いただきました。



### 「数学科における言語活動」とは何なのでしょう…

- 新学習指導要領数学科の柱の一つである「数学的活動」における主要な項目の一つです。
- 数学科における言語活動とは、「数学における学習問題を、数学的な表現を使って根拠を明らかにし、筋道立てて説明し伝え合う活動」のことです。

→日々の授業の中で、生徒自身が学んだことを様々な手段で伝え合わせ、その過程の中で学んだ事への気づきと確認をさせることが、授業にメリハリを生むポイントになってきます。ここでの言語活動は、まさにそのポイントの一つです。

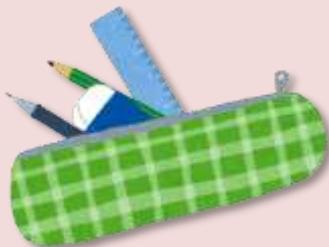
午後の演習では活用問題(B問題)の作成を実際に行いました。数学的なプロセスの類型を参考に問題を作成し、グループで発表検討するこの演習では、悪戦苦闘しながらも熱中して取り組む先生方の姿が見られました



### なぜテスト問題（評価問題）作りなのでしょう…

- 学習活動のまとめに位置づけられるテストの問題を見直すことが、普段の授業における「言語活動」を改善することに効果的なのです。

→全国学力学習状況調査の活用問題（B問題）に代表されるように、評価問題には良く練られた様々な種類の良問が数多く公表されています。これらをヒントに教師がオリジナルの活用問題を作る過程では、「評価の4観点」を意識しバランスのとれた問を検討することになります。ですから、活用問題作りを通して普段の授業を見直すことが授業での課題の発見につながり、ひいては授業改善の早道になると考えられるのです。「指導と評価の一体化」の具体とも言えるでしょう。



言語活動では、それを支える集団作りが重要です。一人ひとりの「ひらいた心」をはぐくむことが必須であり、それはいわゆる全人教育につながります。清水先生のお話からは経験に基づくたくさんのヒントをいただくことができ、満足感の多い研修講座となりました。

現在、最新の全国学力・学習状況調査の結果から、各方面より多くの課題を指摘されていますが、ここでの先生方の姿が、課題解決の突破口の一つになると実感した研修講座になりました。



## 【受講された先生方の感想から】

「数学的な活動そのものの見方が変わった。数学的活動を位置づけた授業展開を考えたい。良好な学習集団を作る必要性を感じた。授業の中で学習感想を位置づけ効果的に進めたい。」

「普段の授業とテスト問題づくりをつなげたい。作問を通して授業を見直したい。全国学調の問題を意識して授業づくりをしていきたい。教科書の内容からつけたい力の洗い出しを改めてしたい。授業→評価(テスト)→振り返りのサイクルを大切にしていきたい。」



「同僚の先生にも紹介して学校で取り組みたい。」



おすすめ

これから実施される算数・数学科に関する講座の紹介  
**〈受講者追加募集中！〉**

「算数的活動を生かした授業」 10月 3日(木)

算数指導で大切にされている算数的活動について、授業実践をもとに具体を通して考え合う講座です。心と体で算数的活動のよさを感じてみませんか？

「実践に学ぶ中高連携数学」 11月21日(木)

数学の授業において、中学校と高等学校の系統性を大切にした授業の方法について考えます。飯山市で行われている先進的な取り組みもご紹介いただきます。具体的な事例を参考に、中高連携数学について、いま一度考えてみませんか？

# 長野県視聴覚ライブラリーご案内

小・中・高・特別支援学校の 視聴覚教材 を多数そろえています

**DVD 603本**    **VHS 1621本**    他(16ミリフィルム・CD)



## ～ 利用者の声 ～

- ◆ 生徒にとって身近な食生活をわかりやすく解説した内容なので、毎年上映しています。・・・「朝食と生活リズムおもしろ大実験」
- ◆ 特殊カメラの映像から生徒は生命誕生の神秘を感じるとともに、親への感謝の気持ちを持てたようでした。・・・「未知なる生命・ヒト」
- ◆ 携帯を扱う際に気を付けなければならない、基本的なことを学ぶことができました。・・・「ケータイ・パソコンその使い方大丈夫？」
- ◆ ドキュメンタリーでしたがドラマ風に展開され、生徒も興味を持って見ました。社会に出る心構えをつくる良い機会になりました。・・・「フロフェッショナル仕事の流儀」

検索とお申し込みはこちら

⇒センターHP最下段のバナーをクリック!!

